

## 第7次三重県医療計画中間評価報告書 新旧対照表 (がん対策)

P	最終案	中間案	備考																																																
1	<p>(1) 中間年における数値目標の達成状況</p> <p>○がんによる年齢調整死亡率            現状値 <b>64.3</b> (全国平均 <b>70.0</b>) 調査年 <b>R1</b>            中間目標 <b>63.0</b>            評価 <b>D</b></p> <p>○がん検診後の精密検査受診率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>現状値 (H29)</th> <th>中間目標</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td><b>72.2%</b>※2 <b>84.1%</b></td> <td>79.6%</td> <td><b>B</b></td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td><b>74.2%</b></td> <td>77.7%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td><b>64.7%</b></td> <td>76.2%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td><b>70.3%</b></td> <td>76.6%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td><b>72.2%</b></td> <td>84.9%</td> <td>D</td> </tr> </tbody> </table> <p>※2 現状値「精密検査受診率」の胃がんについて、上段はエックス線 (40歳～74歳)、下段は内視鏡 (50歳～74歳) を示しています。</p>		現状値 (H29)	中間目標	評価	胃がん	<b>72.2%</b> ※2 <b>84.1%</b>	79.6%	<b>B</b>	肺がん	<b>74.2%</b>	77.7%	B	大腸がん	<b>64.7%</b>	76.2%	B	子宮頸がん	<b>70.3%</b>	76.6%	B	乳がん	<b>72.2%</b>	84.9%	D	<p>(1) 中間年における数値目標の達成状況</p> <p>○がんによる年齢調整死亡率            現状値 64.1 (全国平均 71.6) 調査年 H30            中間目標 63.6            評価 B</p> <p>○がん検診後の精密検査受診率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>現状値 (H28)</th> <th>中間目標</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td>65.0%※2 94.5%</td> <td>79.6%</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>74.5%</td> <td>77.7%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>66.0%</td> <td>76.2%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>72.3%</td> <td>76.6%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>75.7%</td> <td>84.9%</td> <td>D</td> </tr> </tbody> </table> <p>※2 現状値「精密検査受診率」の胃がんについて、上段はエックス線 (40歳～74歳)、下段は内視鏡 (50歳～74歳) を示しています。</p>		現状値 (H28)	中間目標	評価	胃がん	65.0%※2 94.5%	79.6%	D	肺がん	74.5%	77.7%	B	大腸がん	66.0%	76.2%	B	子宮頸がん	72.3%	76.6%	B	乳がん	75.7%	84.9%	D	時点修正
	現状値 (H29)	中間目標	評価																																																
胃がん	<b>72.2%</b> ※2 <b>84.1%</b>	79.6%	<b>B</b>																																																
肺がん	<b>74.2%</b>	77.7%	B																																																
大腸がん	<b>64.7%</b>	76.2%	B																																																
子宮頸がん	<b>70.3%</b>	76.6%	B																																																
乳がん	<b>72.2%</b>	84.9%	D																																																
	現状値 (H28)	中間目標	評価																																																
胃がん	65.0%※2 94.5%	79.6%	D																																																
肺がん	74.5%	77.7%	B																																																
大腸がん	66.0%	76.2%	B																																																
子宮頸がん	72.3%	76.6%	B																																																
乳がん	75.7%	84.9%	D																																																
1 ～ 2	<p>目標項目「がんによる年齢調整死亡率 (75歳未満)」については、令和元 (2019) 年において、全国平均 <b>70.0</b> に対し、三重県は <b>64.3</b> であり、当該年度の目標数値である <b>63.0</b> には達しませんでした。が、策定時の 69.0 から年次変動をしながら、<b>おおむね</b> 減少傾向で推移しています。引き続き、「がん予防」、「がん医療の充実」、「がんとの共生」など、それぞれの段階に応じた総合的ながん対策を実施し、がんによる死亡者数の減少に努めていきます。</p>	<p>目標項目「がんによる年齢調整死亡率 (75歳未満)」については、平成 30 年度において、全国平均 71.6 に対し、三重県は 64.1 であり、当該年度の目標数値である 64.4 を達成しています。策定時の 69.0 から年次変動をしながら、概ね減少傾向で推移しています。引き続き、「がん予防」、「がん医療の充実」、「がんとの共生」など、それぞれの段階に応じた総合的ながん対策を実施し、がんによる死亡者数の減少に努めていきます。</p>	時点修正																																																

P	最終案	中間案	備考
2	<p>目標項目「がん検診後の精密検査受診率」については、<b>乳房以外の部位</b>において<b>おおむね</b>改善傾向にあるものの、全部位において中間目標数値に達しませんでした。また、全国平均を下回っていることから、引き続き市町の精密検査受診率向上の取組が進展するよう、がん検診精度管理調査における結果を踏まえた助言・指導等の取組を一層推進する必要があります。</p>	<p>目標項目「がん検診後の精密検査受診率」については、肺、大腸、子宮頸部において概ね改善傾向にあるものの、全部位において中間目標数値に達しませんでした。また、全国平均を下回っていることから、引き続き市町の精密検査受診率向上の取組が進展するよう、がん検診精度管理調査における結果を踏まえた助言・指導等の取組を一層推進する必要があります。</p>	時点修正
2	<p>(2) 第7次三重県医療計画策定以後の現状の変化 ①がんによる75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人あたり)の年次推移 がんによる75歳未満年齢調整死亡率は、男女ともに計画策定時から全国値と同様に低下しています。<b>令和元(2019)度</b>は、男女計の年齢調整死亡率が全国で低い方から<b>5位</b>でした。</p>	<p>(2) 第7次三重県医療計画策定以後の現状の変化 ①がんによる75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人あたり)の年次推移 がんによる75歳未満年齢調整死亡率は、男女ともに計画策定時から全国値と同様に低下しています。平成30年度は、男女計の年齢調整死亡率が全国で低い方から2位、女性は1位でした。</p>	時点修正
8	<p>(6) 施策展開の見直し 取組方向1：がんにかからないための健康的な生活習慣づくりとがん予防の普及啓発、がんの早期発見の推進 「三重とこわか県民健康会議」や「三重とこわか健康マイレージ事業」において、企業、関係機関・団体、市町等、多様な主体と連携し、生活習慣病の予防と合わせ、がん予防の普及啓発に取り組みます。<b>(県民、事業所、保険者、関係機関、関係団体、市町、県)</b>  ナッジ理論を活用したがん検診受診勧奨資材の活用や、企業等と連携したがん検診やがんに関する正しい知識の普及啓発を図るなど、がん検診受診率向上に向けた取組を進めます。<b>(事業所、市町、県)</b></p>	<p>(6) 施策展開の見直し 取組方向1：がんにかからないための健康的な生活習慣づくりとがん予防の普及啓発、がんの早期発見の推進 「三重とこわか県民健康会議」や「三重とこわか健康マイレージ事業」において、企業、関係機関・団体、市町等、多様な主体と連携し、生活習慣病の予防と合わせ、がん予防の普及啓発に取り組みます。  ナッジ理論を活用したがん検診受診勧奨資材の活用や、企業等と連携したがん検診やがんに関する正しい知識の普及啓発を図るなど、がん検診受診率向上に向けた取組を進めます。</p>	実施主体の追記

P	最終案	中間案	備考
	<p>がん検診・精密検査の受診率向上に向け、市町がん対策担当者会議等の機会において、国立がん研究センター等関係機関の協力を得ながら、市町の取組を支援します。<b>(医療機関、市町、県)</b></p> <p>医療関係者や教育関係者等と連携し、がん教育の円滑な全面実施に向けた体制整備を進めます。<b>(拠点病院等、関係機関、市町、県)</b></p>	<p>がん検診・精密検査の受診率向上に向け、市町がん対策担当者会議等の機会において、国立がん研究センター等関係機関の協力を得ながら、市町の取組を支援します。</p> <p>医療関係者や教育関係者等と連携し、がん教育の円滑な全面実施に向けた体制整備を進めます。</p>	
8	<p>取組方向2：患者の立場に立った質の高いがん医療が受けられる体制づくり</p> <p>各がん診療連携拠点病院等と連携し、がんゲノム医療を含めたがん診療連携体制について検討を進めます。<b>(拠点病院等、医療機関、県)</b></p> <p>医療提供体制の充実を図るため、引き続き医療機関の施設・設備の整備に対して補助を行います。<b>(拠点病院等、医療機関、県)</b></p> <p>全国がん登録に取り組むとともに、地域がん登録の情報を分析し、効果的ながん対策への活用を検討していきます。<b>(拠点病院等、医療機関、市町、県)</b></p>	<p>取組方向2：患者の立場に立った質の高いがん医療が受けられる体制づくり</p> <p>各がん診療連携拠点病院等と連携し、がんゲノム医療を含めたがん診療連携体制について検討を進めます。</p> <p>医療提供体制の充実を図るため、引き続き医療機関の施設・設備の整備に対して補助を行います。</p> <p>全国がん登録に取り組むとともに、地域がん登録の情報を分析し、効果的ながん対策への活用を検討していきます。</p>	実施主体の追記
9	<p>取組方向3：がんと共に生きるための社会づくりの推進</p> <p>三重県がん相談支援センターおよびがん診療連携拠点病院等に設置されたがん相談支援センターと連携し、がん患者やその家族等のための相談を実施するとともに相談窓口の周知・啓発を行っていきます。<b>(患者会、拠点病院等、医療機関、三重県がん相談支援センター、市町、県)</b></p>	<p>取組方向3：がんと共に生きるための社会づくりの推進</p> <p>三重県がん相談支援センターおよびがん診療連携拠点病院等に設置されたがん相談支援センターと連携し、がん患者やその家族等のための相談を実施するとともに相談窓口の周知・啓発を行っていきます。</p>	実施主体の追記

P	最終案	中間案	備考
	<p>がん患者が安心して治療と仕事の両立が可能な環境を整備するため、医療機関や三重労働局等の関係機関と連携して、事業主に対するがんに対する正しい知識の普及啓発等に努めます。<u>(事業所、拠点病院等、医療機関、三重県がん相談支援センター、関係機関、公共職業安定所、県)</u></p> <p>がんになっても自分らしく生きることができるよう、引き続き、多様化するニーズに適切な対応ができる相談支援や情報提供の充実を図ります。<u>(拠点病院等、医療機関、三重県がん相談支援センター、関係機関、市町、県)</u></p>	<p>がん患者が安心して治療と仕事の両立が可能な環境を整備するため、医療機関や三重労働局等の関係機関と連携して、事業主に対するがんに対する正しい知識の普及啓発等に努めます。</p> <p>がんになっても自分らしく生きることができるよう、引き続き、多様化するニーズに適切な対応ができる相談支援や情報提供の充実を図ります。</p>	